

部局名	上下水道局	所属名	維持管理課	所属長名	氏家 稔	電 話	482-0924
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9942		事務事業名称	浄水場等施設耐震化事業						短縮コード	経常	9942	臨時	
予算区分	会計	92	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	02	建設改良費	目	03	改良工事費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
阪神大震災による耐震基準の見直しを機会に、いかなる場合も水道水の安定供給を確実にできるよう、浄水場及び給水場の耐震化を図る。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総 合 計 画 の 施 策 体 系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして							
地震等の非常時でも、水道施設への影響を最小限に抑えられよう施設整備が強く求められている。					大項目（節）	04	水道							
					中 項 目	01	水道							
					小項目（施策）	03	災害・環境対策の強化							
					細 項 目	03	緊急時対策の推進							
				実 施 計 画 の 計 画 事 業	4406	水道施設耐震化事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成17年4月 ～ 平成19年3月		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	浄水場及び給水場							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 米本及び勝田台浄水場耐震診断業務委託							
	※平成19年度に計画していること： 当事業は、各浄水場等の改良事業で対応するため、19年度以降の計画はなし。							
意図 （何を狙っているのか）	地震等災害時の安定供給を確保するため、老朽化した施設の耐震化を行う。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	水道水の安定供給							
区 分				単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	浄水場及び給水場数	ヶ所	8	7	7		
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	耐震診断実施した浄水場及び給水場数	ヶ所	2	2	2		
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	耐震化した浄水場及び給水場数	ヶ所	0	0	0		
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		9942		事務事業名称		浄水場等施設耐震化事業		所属名		維持管理課	
				単位	1 7 年度	1 8 年度			1 9 年度		
					実績	計画	実績		計画		
事業費 (A)	財源内訳	国		千円							
		県		千円							
		地方債		千円							
		一般財源		千円	11, 529	12, 600	9, 660	0			
		その他		千円							
	主な事業費の内訳			○村上給水場及び睦浄水場耐震診断業務委託		○米本及び勝田台浄水場耐震診断業務委託 12, 600千円		○米本及び勝田台浄水場耐震診断業務委託 9, 660千円			
	人件費 (B)			千円	425. 5	713. 9	1, 061. 1	0			
トータルコスト (A) + (B)			千円	11, 954. 5	13, 313. 9	10, 721. 1	0				

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由						
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		浄水場及び給水場の耐震化は、地震等の災害に強い水道施設の構築に結びつく。						
			☐ 結び付くが見直しの余地がある								
			☐ 結びつきが弱い・ない								
			☐ 評価対象外事項								
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		当事業は、施設の耐震診断をし、それに基づいて耐震化を図る。						
			☒ 達成していない								
			☐ 評価対象外事項								
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		当事業は、法的な制限があるため民営化はできない。						
			☒ 可能性はない								
			☐ 評価対象外事項								
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		現状の対象と意図で、地震等の災害時においても安定供給に結びつく。						
			☐ 見直す必要がある								
☐ 評価対象外事項											
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		限られた敷地の中で、耐震化を図れるよう最善を尽くしているので、これ以上の有効性や効率性を上げることはできない。						
			☐ 効率性向上の可能性はある								
			☐ 両方可能性はある								
			☒ 可能性がない								
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等								
			☐ 臨時的任用職員等の活用								
			☐ I T化等業務プロセスの見直し								
			☐ 受益者負担の見直し								
			☐ 類似事業との統合・役割見直し								
			☐ 上記以外の方法								
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある		類似 事務 事業 名称	1			実施主体 （所管部署）		
			☐ ない				2			実施主体 （所管部署）	

コード	9942	事務事業名称	浄水場等施設耐震化事業				所属名	維持管理課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			浄水場及び給水場の耐震診断後、各々の改良事業で対応するため、この事業は廃止する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☒ 廃止								
☐ 休止								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			浄水場及び給水場の耐震化は、各々の改良事業で対応していく。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☒	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
なし	

所属長コメント	老朽化した浄水場及び給水場の施設については、耐震診断の結果を基に、改良事業に含め、耐震化を計画的に進めていく。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおりとする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☒ 廃止	
	☐ 休止	
	☐ 現状のまま継続	